

## 令和4年度事業報告

### 概要

令和2年1月、日本で初めて新型コロナウイルス感染症の感染者が確認されて以来、令和4年夏の第7波、冬の第8波を乗り越えて、令和5年5月8日から感染症法上の位置付けが5類へと移行し、ようやく新型コロナウイルス感染症が経済に与える影響は小さくなり、景気は前向きな動きが続いています。

一方で、世界的な脱炭素化の流れの中で、コロナ禍からの景気回復、またウクライナ情勢による影響が加わり、日本経済は約30年ぶりの物価上昇率に直面しています。先行きについても、ウクライナ情勢の長期化に伴う原材料価格の更なる高騰や希少物資の供給懸念など様々な下振れリスクがあります。本センターは、これらへの対応に備えるとともに、コロナ禍からの経済社会活動の回復を確かなものとしていくため、地域社会を下支えする担い手として会員が事業に取り組みました。

令和4年度の契約金額は、2億6,326万円余、対前年比1,408万3,184円、5.7%の増となっています。

受託件数は、5,952件、対前年比32件、0.5%の増となっています。

配分金は、2億2,028万円余、対前年比891万3,757円、4.2%の増となっています。

労働者派遣事業賃金は、1,044万円余、対前年比59万4,176円、6.0%の増となっています。

契約金額及び配分金については、配分金見積基準単価の改正等の影響も重なり、いずれも新型コロナウイルス感染症拡大前の令和元年度の実績金額等に近くなっており、コロナ禍から回復の兆しが見られます。

	令和元年度 参考：コロナ禍前	令和3年度	令和4年度	対前年比 (%)
契約金額(円)	266,357,654	249,178,094	263,261,278	105.7%
受託件数(件)	6,362	5,920	5,952	100.5%
配分金(円)	224,852,934	211,370,309	220,284,147	104.2%
労働者派遣事業賃金(円)	11,460,511	9,847,927	10,442,103	106.0%

次に、令和4年度事業計画の最重点取組事項として掲げた3項目について報告します。

1点目の令和5年度10月から実施される「インボイス制度の導入への対応」につきましては、県シ連の研修会出席をはじめ、各種の研修・会議・アンケート回答など情報収集に努め、対応について研究を重ねました。県シ連によるアンケート結果では、令和5年2月現在、53センター中、本センターを含む48センターが事務費率の値

上げを予定しているとの回答となっています。センターは、消費税額免税事業者である会員との取引について、消費税の仕入税額控除が認められなくなり、その分を負担しなければなりません。つまり、センターとしては、新たな納税コストが発生することになります。本センターでは、当該コストについて、発注者に周知を図り、理解を求めていくことにより、会員の配分金に影響が出ないよう尽力いたします。

2点目の道路交通法の改正に伴うセンター車両使用時における「酒気帯び運転」への対応につきましては、令和4年4月の改正道路交通法の施行に伴い、安全運転管理者に、運転しようとする運転者及び運転を終了した運転者に対し、酒気帯びの有無について、当該運転者の状態を目視等で確認するほか、アルコール検知器を用いての確認（半導体不足のため、当面の間、アルコール検知器の使用は延期された）が義務付けされたことから、8月にアルコール検知器を導入しました。

3点目の会員の退会抑制対策につきましては、加齢等による退会を抑止するため、公益社団法人稲沢市シルバー人材センター表彰規程第3条に規定する表彰の種類に20年会員及び15年会員を追加し、令和4年度に20年会員15名、15年会員71名を表彰しました。会員が表彰の栄に浴するべく長期にわたり良好に就業されることを期待するものです。

また、次年度以降の退会抑制策を検討するため、3月に会員アンケートを実施しましたので、結果を取りまとめ、会員のニーズを分析して今後の会員確保策の参考としてまいります。

次に、本センターでは「安全就業第一」を就業心得の第一に掲げ、就業事故ゼロを目標に取り組んでいます。令和4年度の事業としましては、安全祈願の実施、安全就業・交通安全標語の募集、センターだよりへ啓発記事の掲載、安全心得の唱和、安全委員による安全パトロール、剪定技術・安全講習会の開催、交通安全県民運動県内一斉大監視への参加など会員への周知にとどまらず、参加型事業を展開し、安全就業への意識啓発に取り組みました。

これらの事業を実施した結果、令和4年度の事故発生件数は12件で、前年度と比較して2件減少しましたが、2年連続で2桁の発生件数となっており、引き続き会員一人ひとりが安全就業をしっかりと意識して、安全に対する装備等を怠らず就業することが重要であることを啓発していく必要があります。

次に、会員確保及び就業機会の維持拡大事業といたしましては、会員数600人を目標に掲げ、本所・支所での入会説明会に加え、各種講習会や講座の受講機会をとらえて会員募集に取り組むとともに、現会員による新入会員紹介キャンペーンを実施し、会員確保に努めました。

その結果、今年度3月末時点の会員数は571人となり、前年度3月末時点から、20人増加しました。

このほか、事業実施計画に掲げております各種事業等につきまして、次のとおり結果を報告いたします。

## 令和4年度事業実施結果

事業実施計画	結 果
<b>1. 安全就業事業</b>	
(1) 運転日誌に免許確認欄を設け、運転者自らが記入することで無免許運転防止及び免許証不携帯を防止する。	・ 運転日誌に運転免許証の携帯と有効期限の欄を設けることで、センター車を運転する会員の免許証を自ら確認することとした。
(2) 「家を出てから帰宅するまでが仕事」を念頭に、事故防止に努める。	・ 事故件数は12件で前年度より減少したが、2年連続で2桁の事故となった。(R3:14件→R4:12件)
(3) 「安全・適正就業心得10か条」を推進するため、就業前の再確認を徹底する。	・ 総会場で安全唱和を行うことにより、「安全・適正就業心得10か条」の周知徹底を図った。 ・ 安全就業に係る注意喚起事項をセンターだよりに掲載し、会員の意識高揚に努めた。
(4) 複数人で作業する場合は、お互いに安全装備などの相互チェックを行う。	・ 複数会員による就労を推進することにより、会員相互の安全装備・装具の装着の徹底を図った。 ・ 会員相互にチェックできるよう会員のしおりに最新版の「安全確認表(チェックリスト)」を盛り込んだ。
(5) 安全意識の高揚を図るため、安全標語を募集する。	・ 安全就業及び交通安全標語を募集した。標語の最優秀作品を交通安全講習会の壇上に大きく掲げ、唱和を行った。 またセンターだよりで紹介するとともに、事務所(本所・支所)を掲示することにより安全啓発に努めた。
(6) 安全就業のための「安全パトロール」を実施し、安全指導を行う。	・ 安全委員による安全パトロールを4回実施し、安全への配慮が足りない点については直接指導を行った。安全パトロールの実施状況・指摘事項等をセンターだよりに掲載し、情報の共有を図った。 ・ 県シ連と合同の安全パトロールを実施し、現場はもとより契約等の内容についても指摘提案を受け、改善に努めた。
(7) 安全意識の高揚を図るため、「ヒヤリ・ハットの体験を募集」し、センターだよりに掲載する。	・ センターだより7月号と11月号に募集記事を掲載したが、応募はなかった。 ・ 支所剪定班の「経験・体験に基づく一言提言」をセンターだより3月号に掲載した。
(8) 会員間での情報の共有化を図るため、事故発生時に報告書の提出を求め、問題点の把握と対応策をセンターだよりで公表する。	・ 事故発生後速やかに詳細な発生状況の聞き取り調査を行い、問題点の早期発見に繋がった。 ・ 事故情報をセンターだよりに掲載し、情報の共有化に努めた。
(9) 安全確認表(チェックリスト)の活用・実践について周知徹底する。	・ 県シ連の「除草作業中の事故防止キャンペーン」に伴い、センターだより5月号に動力刈払機使用作業に係る安全確認表の抜粋を掲載した。 ・ 県シ連の「剪定作業中の事故防止キャンペーン」に伴い、センターだより9月号に脚立・梯子足場使用作業に係る安全確認表を掲載した。
(10) 道路交通法の改正(自転車損害賠償責任保険の加入、自転車乗車時のヘルメット着用、センター車使用における酒気帯び確認)に合わせた取り組みを行う。	・ 酒気帯び運転に係る道路交通法の改正に伴い、センター車を運転する前には会員・職員ともに酒気帯びでないことを目視で確認、8月からはアルコール検知器で計測してから運転するようにした。これに伴い、自動車管理規程及び運転日誌を改正した。
(11) その他	・ エンジン付きの道具を使用する場合の緊急連絡用として、草刈部会・剪定部会の会員に「警笛」を配付した。 ・ センターだより5月号に「運転時認知障害」早期発見リスト30を掲載し、安全運転を啓発した。 ・ 祖父江支所の剪定班で「ロープワーク研修」を実施し、その様子をセンターだより7月号に掲載した。 ・ 「七夕安全祈願」及び「新年安全祈願」の様子をセンターだよりで紹介し、安全就業を依頼した。 ・ 新型コロナウイルス感染対策をセンターだよりに掲載し、注意喚起を行った。 ・ 熱中症予防のための記事をセンターだよりに掲載するとともに、熱中症見舞金制度に加入した。 稲沢警察署からの交通安全啓発チラシをセンターだよりに同封し、交通事故への注意喚起を行った。
<b>2. 会員確保事業</b>	
(1) 会員の目標人数は、600人とする。	・ 説明会参加者の150人中105人(70.0%)の方が入会された。(入会者の平均年齢は71.4歳) ・ 総会、各種会合及びセンターだよりで、現会員に新規入会者を紹介していただくよう訴えた。 (R3:10人→R4:9人) ・ 県シ連主催の「剪定技能講習」を9月に実施し、講習会終了後直ちに臨時の入会説明会を実施した。(一般市民13人参加→8人入会)

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和3年度と比較して入会者は2人増の105人、退会者は5人減の85人で、合計20人の増となり、令和4年度末の会員数は571人となった。</li> </ul>
(2) 会員がセンターへの経営参加意欲が湧くような運営を進めるため、引き続き「ポイント制度」を継続する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「ポイント制度」について機会をとらえて周知し、会員への定着を図った。</li> <li>・ポイント管理を紙のポイントカードから電子システムに変更した。</li> </ul>
(3) ポイント対象行事別のポイント付与状況や商品券の配付状況を、会員のしおり及びセンターだよりで公表する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ポイント制度対象行事の11項目に対して、4,350ポイント(282人)を付与した。この結果、商品券(1,000円分)の獲得は42件であった。(R3:68件→R4:42件)</li> <li>・センターだより5月号で令和3年度の付与状況等を公表した。</li> </ul>
(4) 会員募集チラシの新聞折込広告及び就業促進員による全戸配布を行う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・就業促進員によるチラシの全戸配布を行い、市民からの要望に応じて面談も行った。</li> <li>・新聞5紙(中日・朝日・毎日・読売・日経)に折込広告(10月31日:31,550戸)を実施した。</li> </ul>
(5) 女性会員のための講習会を実施する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催は断念した。</li> </ul>
(6) 入会説明会に参加され入会に至らなかった方へ、センターだより等を送付し、シルバー人材センターの情報提供を行う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・入会説明会に参加され入会されなかった方46人のうち資料送付希望14人へ、年度末に会員募集チラシ及びセンターだよりを送付し、入会の促進に努めた。</li> </ul>
(7) 表彰規程による、会員及び役員表彰を実施する。また、模範会員及び優秀役員に係る愛知県知事及び県シ連表彰の顕彰伝達式を実施する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和4年度における表彰対象者104人(20年表彰15人、15年表彰71人、10年表彰18人)に対し、総会で表彰式を執り行った。</li> <li>・10月に愛知県知事表彰(2人)及び県シ連表彰(5人)の顕彰伝達式をセンター本所で開催し、その様子を11月のセンターだよりで紹介した。</li> </ul>
(8) シルバー人材センターへの入会のきっかけ、契機となるよう、総会時に開催する講演会を60歳以上の一般市民にも開放する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染拡大防止のため総会の規模を縮小したことに伴い、講演会は中止した。</li> </ul>
(9) マスメディアを利用した会員募集広告を実施する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ禍における入会説明会の実施の先行きが不透明であったため、新たな取り組みは断念した。</li> <li>・県シ連によるA2のポスターをセンター本所・支所及び市内各所に掲示した。</li> </ul>
(10) センター所有自動車に会員募集広告(マグネット貼付)を実施する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・センター車全11台に会員募集広告と仕事募集広告のマグネットを貼付した。</li> </ul>
(11) 現会員からの新入会員紹介キャンペーンを期間限定で実施する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「新入会員紹介キャンペーン」(6月、7月の入会説明会に参加された方対象)を実施し、その結果2人が入会された。</li> </ul>
(12) 入会説明会を月2回開催(2週に1回開催)する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定例の入会説明会を毎月2回延べ24回(本所12回、支所10回、稲沢市平和支所2回)開催するとともに、臨時の入会説明会を2回(県シ連剪定講習会後、書道教室受講者向け)開催した。</li> </ul>
(13) 会員退会抑制策として、新たな制度の導入について調査・研究する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和5年3月に送付した「会員アンケート」に会員抑制対策の内容を盛り込んだ。</li> </ul>
<b>3. 適正就業事業</b>	
(1) 会員の体力を考慮した就業促進を図る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・健康管理の観点から、会員には月80時間、年960時間以内で就業していただくよう指導した。</li> </ul>
(2) 見積制度の推進に努める。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特に各種業務における新規受注の際には、就業前の見積書の発行に努めた。また、事前見積を希望されるお客様には全て対応した。</li> </ul>
(3) 発注者の立場に立ち、確実に丁寧で誠意ある仕事をする。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・苦情があった場合は、就業会員及び事務局職員により苦情者への適切な対応を行った。</li> </ul>
(4) 請負契約等に係る仕様書を就業会員に公開(周知)する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特に新規の契約先については、就業会員に対して契約に係る仕様を丁寧に説明した。</li> </ul>
(5) お客様(発注者)からの苦情について「センターだより」で紹介し、会員及び職員で情報を共有することで質の向上及び再発防止に努める。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・苦情簿を整備し、苦情があった場合は内容及び経過について全職員で回議し、情報の共有に努めた。</li> <li>・特に重要な案件については、センターだよりに苦情内容を掲載し、会員へ情報の共有を図った。</li> </ul>
<b>4. 就業機会の確保・開拓事業</b>	
(1) 会員、役員、職員が自ら経営者としての自覚を持ち、就業機会の確保・開拓を図る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・受託件数は5952件で対前年度比32件増加した。一般家庭からの受託件数の減少はコロナ感染拡大の影響と考えられる。新規のお客様からの需要には適任の会員を手配するなど、積極的な対応を行った。</li> </ul>
(2) 会員提案制度を積極的に活用するため、事務所へ提案ポストを設置し事業拡大を図る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ものづくり部会から「入会説明会に参加された方へマスコットの配布」「総会記念品の製作」についての提案があり、採用された。(令和5年度から実施)</li> </ul>
(3) 入会時の面接において、どんな技能、資格があるのかを確認する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新規入会者の技能及び要望を考慮し、適性及び希望する業務の就業先を紹介するよう努めた。</li> </ul>

<b>5. 有料職業紹介事業</b>	
(1) 企業等から得た求人情報と市内の高齢者の求職情報をマッチングさせ、雇用契約が適切なものについて、職業紹介を行う。	・ 企業等からの求人及び高齢者等からの求職について、いずれも紹介事例はなかった。
<b>6. 労働者派遣事業</b>	
(1) 会員に多様な就業先を確保・提供をするために派遣事業を実施する。	・ 派遣事業を継続実施した。(R3: 事業件数6件、実人員20人、延人日2,007人日) →R4: 事業件数8件、実人員22人、延人日2,069人日)
(2) 事業所を反復訪問し、事業拡大に努める。	・ 派遣企業は2事業の増があり、8事業所となった。なお、事業実績の総額は前年度と比較して5.4%の増となった。(R3: 12,531千円→R4: 13,210千円)
<b>7. 安全、知識及び技能の付与を目的とした講習等の実施事業</b>	
(1) 安全就業及び専門技術向上のためのセンター主催の「安全講習会」の実施、又は県シ連主催の講習会の実施を要望する。	・ 県シ連に「剪定技能講習」実施を要望し、9月に開催した。(会員3人参加) ・ センター主催の「剪定技能・安全講習会」を2月に開催した。
(2) 交通事故防止のための「交通安全講習会」を実施する。	・ 「交通安全講習会」を実施した。(参加者数43人)
(3) 熱中症対策のための「熱中症対策講座」を実施する。	・ 新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催は断念した。
(4) 事故が起きた時の迅速な初期対応のための「救急救命講習会」を実施する。	・ 新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催は断念した。
(5) 会員の食育を推進するための「料理講習会」を実施する。	・ 新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催は断念した。
(6) センターの事業はサービス業であるとの認識に立ち、発注者の信頼を高めるための「接遇講習会」を実施する。	・ 新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催は断念した。
<b>8. 調査研究事業</b>	
(1) サービス内容及び顧客満足度の向上を図るため、発注者及び会員へのアンケート調査を実施する。	・ 発注者(調査対象: 9月センター利用者)へアンケート調査を実施した。調査結果をセンターだより1月号に掲載することで、会員の接客意識等の向上に努めた。(調査配布: 537件、回収: 186件、回収率34.6%) ・ 「会員アンケート」を3月28日に会員に送付。令和5年度に集計・分析する予定。
(2) センターの運営に資するため、役員・職員・部会の先進地視察研修等を行う。	・ 新型コロナウイルス感染拡大防止のため実施は断念した。
(3) 「SDGsの17の目標」の中でセンターが実施可能な項目について調査し、取り組み方法について研究する。	・ 全シ協の研究結果や民間研修に参加し情報収集に努めたところ、センターの日頃の活動自体が「SDGsの17の目標」の多くに該当することが浮き彫りとなったため、引き続き現活動を遂行していくこととした。
(4) 令和5年10月の消費税制度の改正(インボイス制度の導入)について適切に対応するとともに、会員へ適宜適切に情報提供する。	・ 会員からの問い合わせについてはセンターだより令和3年度3月号に折り込んだ資料を基に、説明を行った。 ・ 全シ協、県シ連等の研修に参加し、情報収集に努めた。
<b>9. 部会等の組織化推進及び活動の強化</b>	
(1) 部会(職群)の機能と役割の強化を図るため、積極的に話し合いの場を設け問題等の改善に努める。	・ 除草(草取)、草刈、剪定、障子・襖、しめ縄、ものづくりの各部会において、年次総会や定期的な会議、打合せが行われた。
(2) 部会(職群)ごとに課題を掲げ、リーダーを中心に具体的に事業に反映させる。	・ しめ縄部会では、R3年度から引き続き作業の効率化に取り組んだことで、契約実績が15.1%の増となった。(R3: 5,339千円→R4: 6,145千円)また全ての業務(青田刈り、しめ縄作製、商品引き渡し)を部会内で完結できる方法を部会員で話し合った。 ・ ものづくり部会では、園児向けの手提げかばん等の作製チラシを市内の保育園(全35園)に市役所保育課を通じて配付した。(受注実績: 1件)また市内各種イベントに出店した。 ・ 木工部会では、市各種イベントに出店した。
(3) 部会は、部会員の安全・技術・技能の向上及び後継者の育成を目的とした研修会、講習会を実施する。	・ 祖父江支所の剪定班では、6月に「ロープワーク研修」を実施した。
(4) 安全就業及び専門技術向上のためのセンター主催の講習会へ参加、又は県シ連主催の講習会に参加する。	・ 剪定業務技能・安全講習会を2月に開催した。
(5) 地域班を通じてセンター情報を各地域会員へ確実に届ける。	・ 情報の共有化を図るためセンターだよりを年6回作成し、地域班を通じて全会員に届けた。

(6) 女性会員の拡大を主たる目的とする「女性委員会(仮称)」を設置する。	・女性会員からの機運が高まらず、設置には至らなかった。
<b>10. センター活動等について周知を図る事業</b>	
(1) あらゆる機会や場所を活用し、市民にセンターの各種情報を提供する。	・公共施設等へのポスターの掲示及びチラシを配置した。
(2) 機関紙「センターだより」を発行する。	・内容の充実に努め、年6回発行した。
(3) 独自のチラシを市内全戸に配布する。	・配布を拒否された一部の集合住宅を除き、年2～3回の全戸配布を実施した。
(4) ホームページによるPR、啓発活動の充実に努める。	・センターのホームページの更新を随時行い、啓発活動の充実に努めた。
(5) 市が発行する「広報いなざわ」を積極的に活用する。	・「広報いなざわ」10月号に、「シルバー人材センターの普及啓発」の内容を掲載した。
(6) 報道機関へ情報を提供し、活動を周知する。	・しめ縄部会の青田刈りの様子が「しめ縄用稲作りに汗」のタイトルで、中日新聞尾張版(令和4年8月23日)に掲載された。 ・しめ縄体験教室の様子が「いい年願ってしめ縄準備」のタイトルで中日新聞尾張版(令和4年12月19日)に掲載された。
(7) 各種イベントへ参加、出店し、センターの帽子、ノボリなどを活用することにより、センターのPRに努める。	・「いなざわ植木まつり」「美濃路稲葉宿元気マルシェ」「SDGsマルシェ」「福祉まつり」「稲沢まつり」「祖父江ぎんなんマルシェ」、「そぶえイチョウ黄葉まつり」「いなざわ梅まつり」に木工部会及びものづくり部会が出店し、センターの帽子・エプロンを着用し、センターのノボリを立て、PRに努めた。
(8) 体験教室等を通してセンターの宣伝に活用する。	・「しめ縄体験教室」を開催した。(計4回/参加者合計32人)
(9) 「あいさつ運動」を推進する。	・11月のセンターだよりで「あいさつ運動」スローガンを募集し、優秀作品を3月のセンターだよりで紹介した。また事務所(本所・支所)に最優秀スローガンを掲示し、啓発に努めた。
(10) その他	・市が発行する「子育てガイドブック」に、センター事業で子育てを支援する業務を掲載した。 ・市老人クラブ連合会が発行する「ねんりんクラブだより」に会員募集の有料広告を掲載した。 ・稲沢市生涯学習事業の冊子に教室事業の案内を掲載した。
<b>11. 奉仕活動</b>	
(1) 地域活動の一環とした奉仕活動を実施する。	・稲沢市さわやか隊活動の奉仕活動(毎月1回)を行った。(延参加者数54人) ・「川と海のクリーン大作戦」(木曾川河川敷の清掃活動)に参加した(参加者9人)
(2) 会員のボランティア精神の向上を図る。	・年末の交通安全週間に合わせて、国府宮駅前で立哨活動を行った。(参加者8人)
(3) 地域と共同して体験教室を開催し、地域との連携を強化する。	・「しめ縄体験教室」をセンター本所、市内児童館、社会福祉協議会で開催した。
<b>12. 行政機関及び関係機関との連携強化と情報交換</b>	
(1) 公共機関と綿密な情報の交換を行い、その情報を活用し会員の就業に役立てる。	・市の窓口である高齢介護課との高齢者等の雇用の安定などに係る話し合いに加え、人事課、財政課及び総務課と臨時職員の採用、同一労働同一賃金や市の財政状況、規程の改正の打合せを行った。また、社会福祉協議会、商工会議所、老人クラブなどの公共的な機関とも情報の交換を行った。
(2) センター運営に資するため、上部団体の主催する総会、県シルバー連合会、尾張西ブロック事務研究会などに積極的に参加し、情報を収集する。	・全国シルバー人材センター事業協会、東海4県連合会、県シルバー連合会の総会へ出席した。また、県シルバー連合会及び尾張西ブロックの事務研究会等(オンラインを含む)へ参加し、情報等の収集に努めた。
<b>13. 新型コロナウイルス感染症対策</b>	
(1) 就業時にはマスク着用、手洗い・消毒に努める。	・事務所入り口に非接触型体温計と自動アルコール消毒器を設置し、感染対策に努めた。
(2) 事務所での執務、会議の際にはソーシャルディスタンスに配慮するとともに、マスク着用を励行する。	・事務所(本所・支所)の来客カウンター及び職員間に飛沫防止のパーテーションを設置した。 ・会議では、机の並びを工夫することで、ソーシャルディスタンスに配慮し、マスク着用を義務付けた。
(3) 対面や密を避けるため会員との連絡ツールとして「ショートメッセージサービス(SMS)」を活用する。	・必要に応じて活用した。
(4) 職員の研修、会議等についてはオンラインでの参加を推進する。	・県シ連、東シ協、ブロック主催の研修、会議がほぼ全てにおいてオンラインでの参加となった。
(5) ワクチン接種を励行する。	・センター訪問時や電話等により個別状況等の把握に努めた。

# 1. 主な行事・会議等

## (1) 定時総会

年月日	場所	議題・摘要	参加人数
R4. 6. 8	勤労福祉会館	報告 第 1 号 令和3年度収支補正予算について 議案 第 1 号 令和3年度事業報告について 議案 第 2 号 令和3年度収支決算について (監査報告) 議案 第 3 号 理事22名の選任について 議案 第 4 号 監事2名の選任について 報告 第 2 号 令和4年度事業計画について 報告 第 3 号 令和4年度収支予算について 報告 第 4 号 令和4年度資金調達及び設備投資の見込みについて	出席者 会員46 書面表決 会員432 計 会員478

## (2) 理事会

年月日	場所	議題・摘要	参加人数
R4. 4. 26	センター本所	理事協議会 (1) 令和3年度事業報告について (2) 令和3年度収支決算について	理事等20
5. 10	センター本所	第1回理事会 議案 第 1 号 会員の入会について 第 2 号 収支補正予算(第1号)について 第 3 号 正会員の表彰について 第 4 号 役員の表彰について 第 5 号 定時総会の開催について 第 6 号 令和3年度事業報告について 第 7 号 令和3年度収支決算について	理事等21
6. 8	勤労福祉会館	第2回理事会 議案 第 8 号 会長の選任について 第 9 号 副会長の選任について 第 10 号 常務理事の選任について 第 11 号 会員の入会について 第 12 号 個人情報保護に関する規程の一部を改正する規程について	理事等22
7. 26	センター本所	第3回理事会 議案 第 13 号 会員の入会について 第 14 号 自動車管理規程の一部を改正する規程について	理事等21
9. 29	センター本所	第4回理事会 議案 第 15 号 会員の入会について 第 16 号 個人情報保護に関する規程の一部を改正する規程について 第 17 号 特定個人情報事務取扱規程の一部を改正する規程について 会長、副会長及び常務理事の職務執行状況の報告(4月～7月)	理事等21
11. 24	センター本所	第5回理事会 議案 第 18 号 会員の入会について 第 19 号 収支補正予算(第2号)について	理事等20
R5. 1. 24	センター本所	第6回理事会 議案 第 20 号 会員の入会について 第 21 号 配分金見積基準表の改定について 第 22 号 令和5年度役員賠償責任保険の加入について 会長、副会長及び常務理事の職務執行状況の報告(8月～11月)	理事等20

3. 9	センター本所	理事協議会 (1) 令和5年度事業計画について (2) 令和5年度収支予算について (3) 令和5年度資金調達及び設備投資について	理事等23
3. 23	センター本所	第7回理事会 議案 第 23 号 会員の入会について 第 24 号 地域班組織設置要綱を廃止する要綱について 第 25 号 役員費用弁償規程の一部を改正する規定について 第 26 号 ポイント制度要綱の一部を改正する要綱について 第 27 号 令和5年度事業計画について 第 28 号 令和5年度収支予算について 第 29 号 令和5年度資金調達及び設備投資の見込みについて	理事等21

(3) 監事会

年月日	場所	議題・摘要	参加人数
R4. 5. 9	センター本所	令和3年度決算監査 (1) 令和3年度事業報告 (2) 令和3年度収支決算監査	監事等4
11. 4	センター本所	令和4年度中間監査	監事等4

(4) 総務委員会兼派遣事業委員会

年月日	場所	議題・摘要	参加人数
R4. 4. 26	センター本所	第1回委員会 会員の入会について 正会員の表彰について 役員の表彰について	委員等6
7. 22	センター本所	第2回委員会 会員の入会について 自動車管理規程の一部を改正する規程について	委員等10
9. 21	センター本所	第3回委員会 会員の入会について 個人情報の保護に関する規程の一部を改正する規程について 特定個人情報事務取扱規程の一部を改正する規程について 令和5年4月以降「配分金見積基準表」改定基本的な考え方について イベント後のボランティアの実施について	委員等10
11. 15	センター本所	第4回委員会 会員の入会について 11月補正予算について	委員等11
R5. 1. 19	センター本所	第5回委員会 会員の入会について 令和5年4月以降配分金見積基準表改定について 令和5年度役員賠償責任保険の加入について 「会員アンケート」について 連絡員制度について	委員等12
3. 16	センター本所	第6回委員会 会員の入会について 就業規則の一部を改正する規則について 地域班組織設置要綱を廃止する要綱について 役員費用弁償規程の一部を改正する規定について ポイント制度要綱の一部を改正する要綱について 「会員提案に関する要綱」について	委員等11

## (5) 安全委員会兼適正就業委員会関連

年月日	場所	摘要	参加人数
R4. 5. 25	—	安全就業・交通安全標語募集(応募:安全就業23点、交通安全20点)	—
6. 22	市内一円	県シ連との合同安全パトロール	委員等7
7. 1 ～ 31	市内一円	安全・適正就業強化月間 機関紙「センターだより」へ啓発記事を掲載	
7. 26	センター本所	第1回委員会 令和4年度安全パトロールの実施について 令和4年度会員事故状況について 令和4年度全国シルバー人材センター事業協会重篤事故状況について 愛知県シルバー人材センター連合会安全パトロールの結果について 令和3年度愛知県内シルバー人材センター別事故発生率について	委員等9
7. 28	(センターだより)	ヒヤリ・ハット事例募集	—
8. 30	市内一円	第1回安全パトロール	委員等4
8. 30	勤労福祉会館	交通安全講習会	会員等43
9. 29	市内一円	第2回安全パトロール	委員等4
9. 30	(センターだより)	安全確認表(脚立・梯子・足場使用作業)の掲載	—
10. 26	市内一円	第3回安全パトロール	委員等4
11. 18	(センターだより)	ヒヤリ・ハット事例募集	—
11. 18	(センターだより)	あいさつ運動標語募集(応募:31点)	—
11. 24	センター本所	第2回委員会 令和4年度安全パトロールの実施状況について 令和4年度会員事故状況について 令和4年度全国シルバー人材センター事業協会重篤事故状況について	委員等8
12. 19	市内一円	第4回安全パトロール	委員等4
R5. 1. 6	国府宮神社	新年安全祈願	会長・副会長ほか
2. 24	愛知県植木センター	剪定業務技能・安全講習会	会員12
3. 23	センター本所	第3回委員会 第4回安全パトロールについて 令和4年度会員事故状況について 令和4年度全国シルバー人材センター事業協会重篤事故状況について 安全対策事例紹介について	委員等8

## (6) 奉仕活動委員会関連

年月日	場所	摘要	参加人数
R4. 4. 11	国府宮参道	稲沢桜まつり後の清掃ボランティア	中止
4. 14	本所周辺	さわやか隊(稲沢地区ごみ拾い)	中止(雨天)
5. 12	支所周辺	さわやか隊(祖父江地区ごみ拾い)	中止(雨天)
6. 16	本所周辺	さわやか隊(稲沢地区ごみ拾い)	4
7. 14	本所周辺	さわやか隊(稲沢地区ごみ拾い)	5
8. 4	本所周辺	さわやか隊(稲沢地区ごみ拾い)	4
9. 8	支所周辺	さわやか隊(祖父江地区ごみ拾い)	9
10. 9	木曾川河川敷	川と海のクリーン大作戦(イベント中の清掃ボランティア)	9
10. 13	本所周辺	さわやか隊(稲沢地区ごみ拾い)	3
10. 17	国府宮参道	稲沢まつり後の清掃ボランティア	中止(雨天)
11. 10	本所周辺	さわやか隊(稲沢地区ごみ拾い)	5
12. 1	国府宮駅	交通安全立哨	8
12. 8	本所周辺	さわやか隊(稲沢地区ごみ拾い)	5
R5. 1. 12	支所周辺	さわやか隊(祖父江地区ごみ拾い)	9
2. 9	本所周辺	さわやか隊(稲沢地区ごみ拾い)	5
3. 9	センター本所	委員会 令和4年度奉仕活動実績について 令和5年4月のまつり後の清掃ボランティアについて	委員等22
3. 9	本所周辺	さわやか隊(稲沢地区ごみ拾い)	5

## (7) 役員選考委員会

年月日	場所	摘要	参加人数
R4 . 4 . 26	センター本所	現役員の意向について	委員等6
5 . 10	センター本所	役員選考の経緯、新たな理事の候補者について	委員等7

## (8) 地域班長・副班長会

年月日	場所	摘要	参加人数
R4 . 5 . 25	センター本所	第1回班長・副班長会、センターだよりの配付	班長等18
7 . 28	センター本所・支所	センターだより及び総会記念品の配付	—
9 . 30	センター本所・支所	センターだよりの配付	—
11 . 18	センター本所・支所	センターだよりの配付	—
R5 . 1 . 31	センター本所・支所	センターだよりの配付	—
3 . 28	センター本所	第2回班長・副班長会、センターだよりの配付	班長等17

## (9) センターだよりの発行

発行日	編集	摘要
R4 . 5 . 25	センター本所	Vol.77 カラー上質紙 8ページ 700部 表紙:令和4年度定時総会の開催について
7 . 28	センター本所	Vol.78 カラー上質紙 12ページ 700部 表紙:令和4年度定時総会の開催報告
9 . 30	センター本所	Vol.79 カラー上質紙 12ページ 700部 表紙:令和4年度交通安全講習会
11 . 18	センター本所	Vol.80 カラー上質紙 8ページ 700部 表紙:令和4年度顕彰伝達式
R5 . 1 . 31	センター本所	Vol.81 カラー上質紙 12ページ 700部 表紙:代表者のみで新年安全祈願を行いました
3 . 29	センター本所	Vol.82 カラー上質紙 8ページ 700部 表紙:新年度(令和5年4月)から見直します!!

## (10) 部会活動

年月日	部会等	摘要	参加人数
R4 . 4 . 14	しめ縄部会	昨年度の報告と今年度の活動について	16
5 . 12		田んぼ、作業場所について	15
6 . 9		正月飾りのデザインについて	12
7 . 14		藁の干す場所について	13
8 . 4		作業開始についての打合せ等	13
8 . 18		青田刈り開始	—
11 . 25		しめ縄正月飾りのご祈祷(せんき薬師)	5
12 . 2		しめ縄作り体験教室(信竜こどもの森児童館)	5
12 . 3		即売会(第4回美濃路稲葉宿元気マルシェ)	5
12 . 9		しめ縄作り体験教室(本所)	4
12 . 10		しめ縄作り体験教室(社会福祉協議会)	12
12 . 14		しめ縄作り体験教室(小正市民センター)	10
12 . 20		即売会(せんき薬師)	5
12 . 21		即売会(稲沢市役所南玄関)	4
12 . 22		「シルボンヌ全国大会in愛知」参加	11
4 . 11	ものづくり部会	稲沢植木まつりグリーンマルシェへの出店について他	8
5 . 23		祖父江ぎんなんマルシェ出店の反省会他	10
6 . 20		稲沢商工会議所主催「SDGsマルシェ」への出店について他	10
7 . 1		七夕安全祈願の笹飾りの飾りつけ	10
11 . 28		祖父江イチョウ黄葉まつり出店の反省会他	8
12 . 22		「シルボンヌ全国大会in愛知」参加	10
1 . 11		信竜マルシェ出店について他	10
3 . 6		梅まつり出店の反省会他	10
7 . 26	剪定部会	秋季剪定業務説明会(稲沢地区)	14

## (11) 入会説明会

年月日	場所	参加者数			入会者数			入会者の平均年齢
		男	女	計	男	女	計	
R4. 4. 6	センター本所	5	0	5	3	0	3	70.3
4. 20	センター支所	3	2	5	2	1	3	71.3
5. 11	センター本所	3	8	11	3	3	6	71.2
5. 18	センター支所	0	3	3	0	3	3	71.7
6. 1	センター本所	3	5	8	3	5	8	68.8
6. 15	センター支所	1	2	3	1	2	3	66.0
7. 6	センター本所	5	2	7	4	1	5	69.8
7. 20	センター支所	3	2	5	0	1	1	72.0
8. 3	センター本所	2	0	2	1	0	1	71.0
8. 17	稲沢市平和支所	3	0	3	3	0	3	66.0
* 9. 6	愛知県植木センター	12	1	13	8	0	8	77.3
9. 7	センター本所	9	0	9	8	0	8	70.4
9. 21	センター支所	2	1	3	1	0	1	67.0
10. 5	センター本所	5	1	6	3	1	4	70.0
10. 19	センター支所	3	0	3	3	0	3	72.3
11. 2	センター本所	5	2	7	2	1	3	72.7
11. 16	センター支所	2	0	2	1	0	1	71.0
12. 7	センター本所	5	1	6	4	0	4	67.8
* 12. 7	センター本所	2	7	9	2	6	8	78.1
12. 21	センター支所	5	4	9	3	2	5	71.6
R5. 1. 11	センター本所	2	1	3	2	1	3	75.0
1. 18	稲沢市平和支所	3	4	7	2	4	6	72.3
2. 1	センター本所	4	1	5	3	1	4	72.0
2. 15	センター支所	3	2	5	2	1	3	72.7
3. 1	センター本所	1	3	4	2	2	4	70.3
3. 15	センター支所	6	1	7	4	0	4	77.0
合計	26回	97	53	150	70	35	105	71.4

\*9.6 愛知県植木センターにおける説明会は県市連主催「剪定技能講習」の参加者に対して行ったもの。

\*12.7 「書道教室」の受講者に対して行ったもの。

※入会率:70.0%

## (12) 出店及びセンターPR活動

年月日	場所	摘要	参加者
R4. 4. 9	国府宮参道	稲沢桜まつり出店及びセンターPR	中止
4. 16	祖父江ぎんなんパーク	祖父江ぎんなんマルシェ出店及びセンターPR	3
4. 24	国府宮参道	稲沢植木まつり出店及びセンターPR	12
5. 14	美濃路稲葉宿本陣跡ひろば	第3回美濃路稲葉宿元気マルシェ出店及びセンターPR	3
5. 21	祖父江ぎんなんパーク	祖父江ぎんなんマルシェ出店及びセンターPR	8
6. 18	祖父江ぎんなんパーク	祖父江ぎんなんマルシェ出店及びセンターPR	7
8. 20	祖父江ぎんなんパーク	祖父江ぎんなんマルシェ出店及びセンターPR	3
8. 27	サリオパーク祖父江	稲沢夏まつり出店及びセンターPR	3
9. 10	豊田合成体育館	SDGsマルシェ出店及びセンターPR	7
9. 17	祖父江ぎんなんパーク	祖父江ぎんなんマルシェ出店及びセンターPR	3
10. 15 ～ 16	国府宮参道	稲沢まつり出店及びセンターPR	9
10. 22	勤労福祉会館	福祉まつり出店及びセンターPR	9
10. 29	祖父江ぎんなんパーク	祖父江ぎんなんマルシェ出店及びセンターPR	6
11. 19 ～ 27	祖父江ぎんなんパーク	そぶエイチョウ黄葉まつり出店及びセンターPR	13
12. 3	美濃路稲葉宿本陣跡ひろば	第4回美濃路稲葉宿元気マルシェ出店及びセンターPR	5
12. 22	ウイंकあいち	「シルボンヌ全国大会in愛知」出展及びセンターPR	21
R5. 2. 10	信竜こどもの森児童館	信竜マルシェ出店及びセンターPR	4
3. 4 ～ 5	愛知県植木センター	いなざわ梅まつり出店(木工部会・ものづくり部会)及びセンターPR	12

## (13) 会議、研修会、その他

年月日	場所	名称等	参加者
R4. 4. 22	一宮市SC	尾張西ブロック東西地区シルバー第1回事務局長会議	職員
4. 27	オンライン出席	愛知県シルバー人材センター連合会安全・適正就業推進員研修会	職員
5. 31	オンライン出席	NRI社会情報システム 派遣システムCollabo80+基礎編セミナー	職員
6. 10	ウインクあいち	東海シルバー人材センター連絡協議会令和4年度通常総会	書面表決
6. 15	オンライン出席	公益財団法人 公益社団法人協会主催 定期提出書類作成セミナー	職員
6. 16	オンライン出席	派遣元責任者講習	職員
6. 17	オンライン出席	愛知県シルバー人材センター連合会シルバー派遣事業第1回定例連絡会議	職員
6. 21	ウインクあいち	愛知県シルバー人材センター連合会定時総会	会長
6. 23	中野サンプラザ	全国シルバー人材センター事業協会定時総会	会長及び職員
6. 24	オンライン出席	NRI社会情報システム 顧客セミナー	職員
7. 8	一宮市SC	尾張西ブロック東西地区シルバー人材センター会長・事務局長意見交換会	会長及び職員
7. 12	オンライン出席	すべての公益法人に影響のある消費税インボイス制度	職員
7. 12 ～ 13	オンライン出席	公益法人・一般法人 会計セミナー(入門編)	職員
7. 13	ウインクあいち	愛知県シルバー人材センター安全・適正就業推進大会	職員
7. 14	ウインクあいち	新任の役員・職員に一度は聞いてほしい話	職員
7. 25	オンライン出席	尾張西ブロック東西地区シルバー職員研修会	欠席
8. 2	センター本所	愛知労働局職業安定部職業対策課による経理事務指導	職員
8. 23	オンライン出席	NRI社会情報システム ユーザー研修会	職員
9. 14	一宮労働基準監督署	職員の労働条件に関する調査	職員
9. 22	オンライン出席	愛知県シルバー人材センター連合会課題研修(インボイス制度)	職員
10. 1	—	広報「いなざわ」に普及記事の掲載	—
10. 4	一宮労働基準監督署	派遣会員の労働条件に関する調査	職員
10. 6	稲沢市民会館	安全運転管理者講習	職員
10. 12	日本特殊陶業市民会館	愛知県シルバー人材センター連合会事業推進交流大会	会長及び職員
10. 19	オンライン出席	定期提出書類と立入検査における留意事項	職員
10. 20	センター本所	顕彰伝達式(愛知県知事及び県シ連合会長表彰)	会員5
10. 20	オンライン出席	適正就業担当者会議	職員
10. 21	オンライン出席	愛知県シルバー人材センター連合会シルバー派遣事業第2回定例連絡会議	職員
10. 25	オンライン出席	NRI社会情報システム 「ポイント管理機能」オンラインセミナー	職員
10. 27	オンライン出席	愛知県シルバー人材センター連合会 事務局長会議	職員
10. 31	オンライン出席	人事労務セミナー「法定調書(年末調整)編」	職員
11. 8	オンライン出席	インボイス制度、改正電子帳簿保存法への公益法人等の対応について	職員
11. 8	愛知県自治センター	農薬安全使用対策講習会	職員
11. 17	オンライン出席	東海シルバー人材センター連絡協議会役員研修会	職員
11. 21	ウインクあいち	愛知県シルバー人材センター連合会 令和4年度トップセミナー	職員
12月初旬	—	尾張西ブロック東西地区シルバー事務局長視察研修会	中止
12. 9	ウインクあいち	東海シルバー人材センター連絡協議会職員研修会	職員
12. 12	オンライン出席	尾張西ブロック東西地区シルバー職員研修会	職員
12. 16	オンライン出席	NRI社会情報システム シルバー人材センター向けセキュリティセミナー2022	職員
12. 20	センター本所	愛知県シルバー人材センター連合会による指導事業	職員
12. 22	ウインクあいち	シルボノス全国大会2022in愛知	会員21及び職員
R5. 1. 26	オンライン出席	愛知県シルバー人材センター連合会事務局長研修会	職員
2. 2	オンライン出席	TKC 消費税インボイスQ&A	職員
2. 8 ～ 9	連合会館 (東京都千代田区)	令和4年度「中堅職員研修」	職員
2. 22	オンライン出席	愛知県シルバー人材センター連合会課題研修「国庫補助金関係事務」	職員
3. 10	オンライン出席	尾張西ブロック東西地区シルバー職員研修会	職員
3. 13	オンライン出席	シルバー事業情報交換会議	職員

## 2. 会員の登録状況

### (1) 年齢層別会員登録状況

(単位:人・%)

年齢層	60～64歳		65～69歳		70～74歳		75～79歳		80歳以上		計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
男女別	19	9	55	19	138	56	108	59	74	34	394	177
計	28		74		194		167		108		571	
構成比	4.9		13.0		34.0		29.2		18.9		100.0	

※令和5年3月31日現在平均年齢:74.8歳

### (2) 会員の年度別推移

(単位:人)

年度	年齢	60～64歳		65～69歳		70～74歳		75～79歳		80歳以上		計		粗入会率(%) (60歳以上人口)
	男女別	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	
	拠点別	本所	支所	本所	支所	本所	支所	本所	支所	本所	支所	本所	支所	平均年齢(歳)
H18	男女別	71	52	197	101	156	90	42	13	7	5	473	261	2.09
	拠点別	91	32	219	79	171	75	33	22	11	1	525	209	(35,145)
	計	123		298		246		55		12		734		69.2
H19	男女別	61	33	191	100	161	82	49	18	4	4	466	237	1.91
	拠点別	76	18	217	74	164	79	42	25	6	2	505	198	(36,719)
	計	94		291		243		67		8		703		69.6
H20	男女別	37	22	184	87	146	67	64	23	2	4	433	203	1.66
	拠点別	52	7	213	58	157	56	55	32	5	1	482	154	(38,214)
	計	59		271		213		87		6		636		70.1
H21	男女別	39	25	177	73	165	80	59	39	9	1	449	218	1.68
	拠点別	55	9	199	51	180	65	62	36	5	5	501	166	(39,599)
	計	64		250		245		98		10		667		70.5
H22	男女別	49	26	166	71	159	69	73	43	13	5	460	214	1.66
	拠点別	65	10	194	43	171	57	76	40	10	8	516	158	(40,636)
	計	75		237		228		116		18		674		70.6
H23	男女別	36	18	136	62	166	68	78	35	16	4	432	187	1.49
	拠点別	46	8	162	36	177	57	78	35	12	8	475	144	(41,497)
	計	54		198		234		113		20		619		71.2
H24	男女別	36	14	118	54	164	69	85	35	19	7	422	179	1.42
	拠点別	44	6	145	27	183	50	83	37	15	11	470	131	(42,256)
	計	50		172		233		120		26		601		71.7
H25	男女別	25	6	95	43	167	72	89	34	22	8	398	163	1.31
	拠点別	24	7	114	24	192	47	84	39	16	14	430	131	(42,681)
	計	31		138		239		123		30		561		72.2

年度	年齢	60～64歳		65～69歳		70～74歳		75～79歳		80歳以上		計		粗入会率(%) (60歳以上人口)
	男女別	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	
	拠点別	本所	支所	本所	支所	本所	支所	本所	支所	本所	支所	本所	支所	
H26	男女別	17	12	90	37	171	69	95	40	21	12	394	170	1.31 (43,169)
	拠点別	25	4	106	21	191	49	92	43	18	15	432	132	
	計	29		127		240		135		33		564		72.6
H27	男女別	15	10	93	34	149	69	100	34	29	18	386	165	1.26 (43,631)
	拠点別	23	2	101	26	173	45	95	39	29	18	421	130	
	計	25		127		218		134		47		551		72.9
H28	男女別	11	8	96	26	133	65	95	39	32	17	367	155	1.19 (43,891)
	拠点別	18	1	100	22	160	38	94	40	32	17	404	118	
	計	19		122		198		134		49		522		73.2
H29	男女別	11	1	98	27	122	55	106	48	41	13	378	144	1.18 (44,136)
	拠点別	12	0	101	24	151	26	113	41	34	20	411	111	
	計	12		125		177		154		54		522		73.6
H30	男女別	10	4	95	22	108	50	125	49	49	16	387	141	1.18 (44,579)
	拠点別	12	2	95	22	131	27	139	35	40	25	417	111	
	計	14		117		158		174		65		528		73.9
R1	男女別	13	5	81	22	119	57	127	49	54	22	394	155	1.23 (44,781)
	拠点別	16	2	83	20	144	32	138	38	50	26	431	118	
	計	18		103		176		176		76		549		74.3
R2	男女別	17	5	62	27	126	57	116	51	56	21	377	161	1.20 (44,963)
	拠点別	18	4	72	17	146	37	129	38	59	18	424	114	
	計	22		89		183		167		77		538		74.3
R3	男女別	20	10	51	21	129	56	111	57	69	27	380	171	1.23 (44,979)
	拠点別	20	10	54	18	143	42	128	40	70	26	415	136	
	計	30		72		185		168		96		551		74.5
R4	男女別	19	9	55	19	138	56	108	59	74	34	394	177	1.27 *1 (44,979)
	拠点別	21	7	61	13	142	52	126	41	76	32	426	145	
	計	28		74		194		167		108		571		74.8
R5	目標会員数 600人 目標粗入会率 1.33% *2 (愛知県平均粗入会率 1.50%) *3													

\*1 粗入会率の求め方(例:R4)  $\frac{571人(R5.3.31現在の会員数)}{45,111人(R5.4.1現在の60歳以上の人口)} = 1.27\%$

\*2 目標粗入会率は60歳以上の人口を45,000人と仮定し算出  $\frac{600人}{45,000人} = 1.33\%$

\*3 愛知県平均粗入会率の1.50%は、令和3年度の実績

(3) 職群別会員登録状況

(入会時の会員本人の希望による職業分類で区分したもの)

(単位:人・%)

区分	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	計
	管理的	専門的・技術的	事務的	販売	サービス	保安	農林漁業	生産工程	輸送・機械運転	建設・採掘	運搬・清掃・包装等	
男	-	4	22	0	94	-	50	12	1	23	188	394
女	-	2	12	0	31	-	1	3	0	0	128	177
計	-	6	34	0	125	-	51	15	1	23	316	571
構成比	-	1.1	6.0	0	21.9	-	8.9	2.6	0.2	4.0	55.3	100.0

A：会社等の管理職員

B：教室講師等

C：筆耕等

D：木工品販売等

E：建物・施設管理、駐輪場整理、家事援助等

F：安全指導等

G：剪定、消毒等

H：表具・表装、ものづくり等

I：自動車運転

J：営繕等

K：カート整理、除草、草刈、屋内外清掃、しめ縄等

◆カート整理和3年度まで「E」に分類していましたが、「K」の分類の誤りでした。令和3年度からは職業分類「K」としています。

なお、統計資料は以前から「K」で集計しています。

※職群は厚生労働省編職業分類により分類しています。

職業分類A、職業分類Fについては、シルバー人材センターにおける請負事業及びシルバー派遣事業での就業ができない領域であるため、「-」で示しています。

### 3. 会員の入退会状況

#### (1) 入会状況

(単位:人)

番号	入会の動機	H29	H30	R1	R2	R3	R4
1	生きがい、社会参加	18	15	19	11	27	16
2	仲間作り	7	3	11	8	3	6
3	時間的余裕	21	36	25	24	31	37
4	健康維持・増進	20	19	26	29	32	21
5	経済的理由	11	10	12	6	9	14
6	その他	4	1	7	5	1	11
合 計		81	84	100	83	103	105

#### (2) 入会説明会参加経路

(単位:%)

番号	参加経路	構成比
1	公共機関	4.8
2	会員知人	10.5
3	マスコミ	2.9
4	センターの広報資料	62.8
5	その他	19.0
合 計		100.0

#### (3) 退会状況

(単位:人)

番号	退会の理由	H29	H30	R1	R2	R3	R4
1	病気(本人)	25	29	23	33	21	29
2	シルバー事業を通じて就職	0	0	0	0	0	0
3	その他で就職	10	9	8	5	15	7
4	死亡	2	2	1	7	4	1
5	転居	1	0	2	1	1	3
6	希望する仕事なし	2	2	5	2	3	3
7	就業機会なし	12	6	12	3	10	4
8	家庭の事情(介護等)	2	3	4	5	7	4
9	会費未納	0	4	7	9	9	7
10	加齢	11	12	7	17	9	15
11	他団体等への加入	1	0	0	0	0	0
12	センター運営に対する不満	0	0	0	0	0	0
13	未回答(不明)	0	4	2	3	0	1
14	その他	15	7	8	9	11	11
合 計		81	78	79	94	90	85

#### 4. 会員事故状況

##### (1) 令和4年度

番号	発生年月日	業務	性別年齢	事故内容	傷害/賠償	就業時人数	保険金額(円)	検証	
1	R4 4/7	障子張替え	男 78	張替えをした障子を納品した後、お客様宅から自動車を発進させようとしたところ、ドライブギアとバックギア及びアクセルとブレーキの操作を間違えお客様宅の門柱・塀を破損させた。	自動車(賠償)	3人	273,685	事故原因	運転時の不注意
								事故対策	運転はあわてず、慎重にすること
2	R4 6/3	剪定枝(伐木)片づけ	男 77	剪定作業で出た伐木(直径15cm長さ100cm)を軽トラックに載せようとしたところ、バランスを崩し後方に転倒。伐木を右太ももの上に落とし、右足が腫れあがったため、最寄りの整形外科で受診したところ、同所では対応できないとのことで、市民病院で受診した。安静にして様子を見るため入院となった。	傷害	3人	340,500	事故原因	安全確認の不足
								事故対策	長物や重量物は安定した姿勢で対処する
3	R4 6/30	草刈り	男 67	院の駐車場の緑地帯(芝面)の草刈りを2人で実施していた。緑地帯の地面に埋め込まれた間接照明器具に動力刈払機の刃が接触し、照明器具2台を破損した。更にもう一台の照明器具の配線を切断した。 ※防犯カメラが作動しており、病院長からの通告により事故が判明した。	賠償	2人	291,500	事故原因	作業現場の事前確認の不足
								事故対策	器物があれば事前に、作業注意の目印をつける
4	R4 7/11	開票会場撤去	男 75	参議院選挙開票事務会場の撤去片付作業中、長机を搬出するため、40本程度を積み込むことができる空台車(100×180cm)を会場外から会場に一人操作で移動させていた。移動中、台車の重量に負け操作を誤り台車の先端部分を入り口ガラス戸(90×250×1cm)にぶつけガラス戸を破損(全体に細かいひび割れの状態)させた。	賠償	10人	253,000	事故原因	重量物を一人で操作したこと
								事故対策	自身の体力や腕力等に合った作業に心がける

番号	発生年月日	業務	性別年齢	事 故 内 容	傷害/賠償	就業時人数	保険金額(円)	検 証	
5	R4 9/24	剪定	男 69	剪定作業を実施。作業終了後、剪定用脚立(8段)を軽トラックに積み込む際、発注者の住居外壁に脚立の上部を当て、外壁を損傷(金属製のサイディング部分のへこみ、塗装の剥がれ)させた。	賠償	2人	620,000	事故原因	周囲の安全確認不足
								事故対策	長物の脚立等は複数人で積み込み作業を実施する
6	R4 10/3	草刈り	男 82	公共用地を刈払い機で作業中。丈の長い(1m程度)草むらの中で地面から15cm程度立ち上がっていた水道引き込み管に気付かず刈払い機で損傷させた。	賠償	2人	31,220	事故原因	作業の支障となる工作物の事前確認の不足
								事故対策	草等に隠れている工作物の有無を確実に事前確認する
7	R4 12/5	障子張替え	男 79	発注者宅から張り替える障子の引き取り後、センター作業所前にセンター車をバック向きで止めたいため、方向を変えて一旦前進し車を止めようとしたところ、ブレーキとアクセルの操作を間違え、前方にある事務所倉庫のシャッターと柱にぶつかり破損させた。	自動車(賠償)	1人	295,141	事故原因	安全対策(確認)の不備
								事故対策	運転はあわてず、慎重にすること
8	R4 12/7	派遣業務	男 71	工場の開梱作業場でゆうパックの袋の開梱作業をしているときに、ロールボックスの可動棚の落下防止ロックを忘れってしまった。その状態でロールボックスを移動させようと動かした振動で金属製の棚板が倒れ棚と棚受けの間に左手親指を挟み裂傷した。	傷害(労災保険)	1人	保険適用なし	事故原因	安全確認の不備
								事故対策	
9	R4 12/12	草刈り	男 75	昼食後、会員自身の軽トラックで作業場所へ戻り、発注者宅敷地内で方向転換しようと車をバックさせた際、後方確認の不足により車の右側後方を発注者宅の門扉に衝突し損傷させた。	自動車(賠償)	4人	保険適用なし	事故原因	安全対策(確認)の不備
								事故対策	後方確認の徹底

番号	発生年月日	業務	性別年齢	事 故 内 容	傷害/賠償	就業時人数	保険金額(円)	検 証	
10	R5 1/25	清掃	女 76	就業先からの帰宅途中に自転車をおりたときにふらつき一緒に転倒、病院で受診した。顔面が腫れ内出血があったが、検査を受けたところ骨や脳には異常はなかった。ヘルメットは着用していた。	傷害	1人	保険適用なし	事故原因	安全対策(確認)の不備
								事故対策	慣れた道でも最善の注意を払う
11	R5 1/25	児童等福祉サービス	女 75	前日から雪が降っていた。次の朝7時40分頃、旗当番に行く途中で、歩道の雪が踏み荒らされたことにより凍結していたため、滑って転び、右手首を負傷した。朝の旗当番は負傷した状態で行い、そのまま市民病院で受診。	傷害	1人	未確定	事故原因	雪道であったこと
								事故対策	慣れない雪には最大の注意を払う
12	R5 2/5	選挙広報	男 78	稲沢市の公用車(軽自動車)により県知事選挙広報を実施していた。植木センター東門前の市道を北進していた。方向転換をしようとした際、道路と歩道との縁石に乗り上げ、車両左前輪タイヤ及びタイヤハウス下部を損傷した。また、縁石上部に引っ掻き傷をつけた。	自動車(賠償)	2人	保険適用なし	事故原因	安全対策(確認)の不備
								事故対策	運転はあわてず、慎重にすること

## (2) 年度別推移

(単位:件、円)

年度	賠償		傷害	交通事故	合計	補償金額 (交通事故除く)
	人	物				
平成18年度	0	4	0	1	5	0
平成19年度	0	6	7	5	18	1,078,960
平成20年度	0	14	9	2	25	2,665,995
平成21年度	0	7	5	1	13	400,992
平成22年度	0	4	7	4	15	788,216
平成23年度	0	4	4	0	8	850,832
平成24年度	0	11	1	0	12	572,334
平成25年度	0	1	5	0	6	5,571,000
平成26年度	0	2	2	0	4	288,732
平成27年度	1	3	2	0	6	4,328,144
平成28年度	0	3	1	0	4	4,088,892
平成29年度	0	2	3	2	7	1,595,720
平成30年度	0	2	1	0	3	628,700
令和元年度	0	3	1	1	5	180,034
令和2年度	0	4	3	1	8	193,226
令和3年度	0	5	6	3	14	1,380,931
令和4年度	0	4	4	4	12	2,105,046
計	1	79	61	24	165	26,717,754

※補償金額については、事故の翌年度以降に支払われる場合があります。よって、各年度の事故件数と補償金額は一致しない場合があります。

## 5. 職群別受託・就業及び配分金の状況

職群	区分	受託件数(件)				就業 延人員 (人日)	配分金(円)				材料費等 (円)	事務費 (円)	合計 (円)	R3	対前年度比
		公共	企業等	一般家庭	計		公共	企業等	一般家庭	計					
A	管理的	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
B	専門的・ 技術的	0	194	12	206	1,316	0	2,087,166	20,345	2,107,511	109,788	168,572	2,385,871	1,840,501	545,370
C	事務的	36	38	34	108	1,148	771,606	2,804,559	64,010	3,640,175	24,100	289,203	3,953,478	3,763,943	189,535
D	販売	0	9	0	9	112	0	932,445	0	932,445	0	74,585	1,007,030	686,950	320,080
E	サービス	30	66	321	417	8,121	21,638,640	6,052,644	1,622,488	29,313,772	566,695	2,333,469	32,213,936	31,674,307	539,629
F	保安	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
G	農林漁業	51	120	1,618	1,789	6,853	1,953,414	9,715,054	36,642,272	48,310,740	9,853,177	3,862,571	62,026,488	59,992,778	2,033,710
H	生産工程	2	68	228	298	986	31,654	2,452,661	1,844,204	4,328,519	1,170,692	350,426	5,849,637	8,902,988	△ 3,053,351
I	輸送・ 機械運転	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-
J	建設・採掘	0	2	147	149	232	0	15,467	1,095,736	1,111,203	478,339	88,808	1,678,350	1,441,024	237,326
K	運搬・清掃・ 包装等	316	1,177	1,483	2,976	33,810	27,369,892	77,723,739	25,446,151	130,539,782	13,177,607	10,429,099	154,146,488	140,876,413	13,270,075
	計	435	1,674	3,843	5,952	52,578	51,765,206	101,783,735	66,735,206	220,284,147	25,380,398	17,596,733	263,261,278	249,178,904	14,082,374
	R3	422	1,630	3,868	5,920	52,417	49,860,878	97,214,527	64,294,904	211,370,309	21,084,664	16,723,931	249,178,904		
	対前年度比	13	44	△ 25	32	161	1,904,328	4,569,208	2,440,302	8,913,838	4,295,734	872,802	14,082,374		

A：会社等の管理職員      B：教室講師等      C：筆耕等      D：木工品販売等      E：建物・施設管理、駐輪場整理、家事援助等      F：安全指導等  
G：剪定、消毒等      H：表具・表装、ものづくり等      I：自動車運転      J：営繕等      K：カート整理、除草、草刈、屋内外清掃、しめ縄等  
◆カート整理は令和3年度まで「E」に分類していましたが、「K」の分類の誤りでした。令和4年度からは職業分類「K」としています。なお、統計資料は以前から「K」で集計しています。

※職群は厚生労働省編職業分類により分類しています。

職業分類A、職業分類Fについては、シルバー人材センターにおける請負事業及びシルバー派遣事業での就業ができない分類であるため、「-」で示しています。

## 6-1. 事業実績の年度別推移

年度	受託件数 (件)	就業延人員 (人日) A	年度末会員数 (人) B	平均就業日数 (日/月) C=A/B/12	配分金合計 (円) D	1人あたり 月平均 配分金 (円) E=D/B/12	材料費 (円) F	事務費 (円) G	契約金額 (円) H=(D+F+G)	対前年度比率 (%)
H 18	6,973	95,855	734	10.9	379,910,144	43,132	16,428,798	19,395,839	415,734,781	
H 19	6,802	92,850	703	11.0	369,759,145	43,831	21,454,167	19,249,260	410,462,572	98.7
H 20	6,447	77,325	636	10.1	305,987,962	40,093	19,647,319	16,516,658	342,151,939	83.4
H 21	5,651	60,133	667	7.5	241,974,376	30,232	21,783,855	14,117,582	277,875,813	81.2
H 22	5,786	59,842	674	7.4	231,865,929	28,668	24,224,677	13,541,929	269,632,535	97.0
H 23	5,948	59,034	619	7.9	229,919,843	30,953	20,981,736	12,575,921	263,477,500	97.7
H 24	5,873	56,413	601	7.8	220,018,290	30,507	20,100,217	18,245,802	258,364,309	98.1
H 25	5,909	58,840	561	8.7	225,829,135	33,546	18,594,492	18,450,702	262,874,329	101.7
H 26	6,188	61,067	564	9.0	234,076,970	34,586	19,714,569	17,355,332	271,146,871	103.1
H 27	6,363	58,399	551	8.8	221,143,204	33,446	20,678,531	17,463,561	259,285,296	95.6
H 28	6,435	58,735	522	9.4	223,240,770	35,639	20,482,298	17,772,697	261,495,765	100.9
H 29	6,249	57,248	522	9.1	218,449,076	34,874	22,260,440	17,405,079	258,114,595	98.7
H 30	6,362	58,537	528	9.2	224,852,934	35,488	23,580,944	17,923,776	266,357,654	103.2
R 1	6,206	56,919	549	8.6	217,975,030	33,087	22,219,732	17,352,787	257,547,549	96.7
R 2	5,923	53,403	538	8.3	211,581,404	32,773	21,998,393	16,842,635	250,422,432	97.2
R 3	5,920	52,417	551	7.9	211,370,309	31,968	21,084,664	16,723,931	249,178,904	99.5
R 4	5,952	52,578	571	7.7	220,284,147	32,149	25,380,398	17,596,733	263,261,278	105.7

6-2. 事業実績の年度別推移 ※平均会員数で計算した場合

年度	受託件数 (件)	就業延人員 (人日) A	月平均会員数 (人) B	平均就業日数 (日/月) C=A/B/12	配分金合計 (円) D	1人あたり 月平均 配分金 (円) E=D/B/12	材料費 (円) F	事務費 (円) G	契約金額 (円) H=(D+F+G)	対前年度比率 (%)
H 18	6,973	95,855	756	10.6	379,910,144	41,877	16,428,798	19,395,839	415,734,781	
H 19	6,802	92,850	727	10.6	369,759,145	42,384	21,454,167	19,249,260	410,462,572	98.7
H 20	6,447	77,325	684	9.4	305,987,962	37,279	19,647,319	16,516,658	342,151,939	83.4
H 21	5,651	60,133	663	7.6	241,974,376	30,414	21,783,855	14,117,582	277,875,813	81.2
H 22	5,786	59,842	675	7.4	231,865,929	28,625	24,224,677	13,541,929	269,632,535	97.0
H 23	5,948	59,034	647	7.6	229,919,843	29,614	20,981,736	12,575,921	263,477,500	97.7
H 24	5,873	56,413	623	7.5	220,018,290	29,430	20,100,217	18,245,802	258,364,309	98.1
H 25	5,909	58,840	579	8.5	225,829,135	32,503	18,594,492	18,450,702	262,874,329	101.7
H 26	6,188	61,067	570	8.9	234,076,970	34,222	19,714,569	17,355,332	271,146,871	103.1
H 27	6,363	58,399	552	8.8	221,143,204	33,385	20,678,531	17,463,561	259,285,296	95.6
H 28	6,435	58,735	543	9.0	223,240,770	34,260	20,482,298	17,772,697	261,495,765	100.9
H 29	6,249	57,248	527	9.1	218,449,076	34,543	22,260,440	17,405,079	258,114,595	98.7
H 30	6,362	58,537	539	9.1	224,852,934	34,764	23,580,944	17,923,776	266,357,654	103.2
R 1	6,206	56,919	545	8.7	217,975,030	33,330	22,219,732	17,352,787	257,547,549	96.7
R 2	5,923	53,403	537	8.3	211,581,404	32,834	21,998,393	16,842,635	250,422,432	97.2
R 3	5,920	52,417	539	8.1	211,370,309	32,679	21,084,664	16,723,931	249,178,904	99.5
R 4	5,952	52,578	559	7.8	220,284,147	32,839	25,380,398	17,596,733	263,261,278	105.7

## 7. 月別事業実施状況

項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計(円)	
契約高	配分金	15,318,720	18,585,703	20,854,389	16,951,601	16,886,973	19,990,915	22,153,265	21,833,271	22,136,525	13,570,429	15,604,553	16,397,803	220,284,147
	材料費	1,034,415	1,688,117	1,890,507	1,558,601	1,533,816	2,359,729	2,510,668	2,814,166	1,510,588	918,004	1,238,544	6,323,243	25,380,398
	事務費	1,222,574	1,486,345	1,663,086	1,355,201	1,348,714	1,598,375	1,772,086	1,745,609	1,768,217	1,085,602	1,245,883	1,305,041	17,596,733
	計	17,575,709	21,760,165	24,407,982	19,865,403	19,769,503	23,949,019	26,436,019	26,393,046	25,415,330	15,574,035	18,088,980	24,026,087	263,261,278
項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均(人)	
会員数	男	376	370	366	366	364	386	385	393	390	403	401	394	383
	女	171	168	173	175	174	174	176	175	187	185	177	176	176
	計	547	538	539	541	538	560	559	569	565	590	586	571	559
項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均(人)	
就業実人員	男	264	280	290	283	273	280	279	274	246	276	263	273	273
	女	115	115	126	125	122	118	123	127	112	107	112	119	119
	計	379	395	416	408	395	393	398	402	401	358	383	375	392
項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均(人)	
就業率	男	70.2	75.7	79.2	77.3	75.0	70.5	72.7	71.0	70.3	61.0	68.8	66.8	71.5
	女	67.3	68.5	72.8	71.4	70.1	69.5	67.8	69.9	72.6	59.9	57.8	63.3	67.6
	計	69.3	73.4	77.2	75.4	73.4	70.2	71.2	70.7	71.0	60.7	65.4	65.7	70.3
項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計(人日)	
就業延人員	男	2,673	3,216	3,803	3,080	3,054	3,323	3,575	3,386	3,522	2,248	2,573	2,767	37,220
	女	1,176	1,187	1,382	1,220	1,241	1,294	1,306	1,376	1,895	1,035	1,098	1,148	15,358
	計	3,849	4,403	5,185	4,300	4,295	4,617	4,881	4,762	5,417	3,283	3,671	3,915	52,578
項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均(人)	
配分金支払人員	男	264	280	290	283	273	280	279	274	246	276	263	273	273
	女	115	115	126	125	122	118	123	127	112	107	112	119	119
	計	379	395	416	408	395	393	398	402	401	358	383	375	392
	支払会員数割合	69.3%	73.4%	77.2%	75.4%	73.4%	70.2%	71.2%	70.7%	71.0%	60.7%	65.4%	65.7%	70.3%
項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均(円)	
配分金/会員数	28,005	34,546	38,691	31,334	31,388	35,698	39,630	38,371	39,180	23,001	26,629	28,718	32,839	

## 8. 独自事業実績

### (1) 令和4年度

番号	事業名	人員	収入総額
1	書道教室	生徒延 380 人	255,000 円
2	硬筆書道教室	生徒延 874 人	477,000 円
3	パソコン教室	生徒延 1,868 人	1,235,300 円
4	絵画教室	生徒延 324 人	315,000 円
5	トレーニング講座	生徒延 132 人	81,500 円
6	しめ縄づくり・販売	就業日数 1,453 人日	6,145,478 円
7	木工品製作・販売	就業日数 126 人日	1,045,594 円
8	竹炭・EMぼかし・ エコせっけん製作・販売	就業日数 14 人日	4,250 円
9	手芸品等製作・販売 (個人会員)	就業日数 20 人日	6,200 円
10	手芸品等製作・販売 (ものづくり部会)	就業日数 79 人日	181,950 円
	計		9,747,272 円

(収入総額には事務費を含みます。)

(2) 年度別推移

<教室事業>

年度	書道教室		硬筆書道教室		毛筆宛名書き教室	
	生徒数	収入総額	生徒数	収入総額	生徒数	収入総額
H18	176 人	440,000 円				
H19	170 人	425,000 円				
H20	172 人	430,000 円				
H21	178 人	445,000 円				
H22	167 人	417,500 円				
H23	176 人	440,000 円				
H24	189 人	472,500 円				
H25	169 人	422,500 円			14 人	35,000 円
H26	延 704 人	487,500 円	延 455 人	228,600 円	延 156 人	120,000 円
H27	延 734 人	502,500 円	延 1,228 人	604,800 円	延 136 人	100,000 円
H28	延 684 人	457,500 円	延 1,119 人	604,800 円	延 135 人	97,500 円
H29	延 602 人	402,500 円	延 776 人	419,400 円	延 14 人	12,500 円
H30	延 550 人	362,500 円	延 990 人	516,600 円		
R1	延 577 人	387,500 円	延 915 人	478,800 円		
R2	延 432 人	270,000 円	延 833 人	405,900 円		
R3	延 511 人	352,500 円	延 725 人	372,000 円		
R4	延 380 人	255,000 円	延 874 人	477,000 円		

年度	パソコン教室		着付け教室		手芸教室	
	生徒数	収入総額	生徒数	収入総額	生徒数	収入総額
H18						
H24						
H25	58 人	157,115 円				
H26	延 752 人	583,480 円				
H27	延 1,199 人	852,652 円	延 37 人	40,000 円		
H28	延 1,063 人	790,763 円	延 54 人	101,000 円		
H29	延 1,381 人	1,014,308 円	延 55 人	57,000 円	延 54 人	54,000 円
H30	延 1,226 人	949,780 円	延 36 人	36,000 円	延 43 人	43,000 円
R1	延 921 人	621,834 円	延 4 人	4,000 円	延 21 人	21,000 円
R2	延 916 人	614,000 円			延 0 人	0 円
R3	延 1,583 人	1,028,500 円				
R4	延 1,868 人	1,235,300 円				

年度	絵画教室		トレーニング講座		生徒数	収入総額
	生徒数	収入総額	生徒数	収入総額		
H18						
R3						
R4	延 324 人	315,000 円	延 132 人	81,500 円		

<販売等>

年度	しめ縄作り		木工品製作・販売		竹炭・EMぼかし等販売	
	就業日数	収入総額	就業日数	収入総額	就業日数	収入総額
H18	109 人日	308,700 円				
H19	109 人日	301,880 円				
H20	123 人日	301,880 円				
H21	205 人日	360,120 円				
H22	209 人日	444,589 円				
H23	221 人日	459,775 円			5 人日	7,450 円
H24	241 人日	412,558 円			62 人日	61,500 円
H25	292 人日	589,440 円			40 人日	43,910 円
H26	542 人日	985,685 円	96 人日	299,746 円	5 人日	5,400 円
H27	813 人日	1,841,872 円	135 人日	514,602 円	60 人日	14,850 円
H28	774 人日	2,489,514 円	117 人日	531,544 円	17 人日	8,400 円
H29	1,009 人日	2,956,792 円	106 人日	513,033 円	11 人日	5,500 円
H30	2,182 人日	3,562,850 円	100 人日	534,022 円	34 人日	8,950 円
R1	2,529 人日	4,567,239 円	103 人日	623,884 円	49 人日	10,350 円
R2	2,366 人日	4,899,240 円	23 人日	120,032 円	12 人日	6,600 円
R3	1,418 人日	5,339,437 円	105 人日	803,741 円	18 人日	4,400 円
R4	1,453 人日	6,145,478 円	126 人日	1,045,594 円	14 人日	4,250 円

年度	手芸品(個人会員)		手芸品(ものづくり部会)		パソコン110番	
	就業日数	収入総額	就業日数	収入総額	就業日数	収入総額
H18						
H25						
H26	67 人日	51,350 円			14 人日	6,796 円
H27	102 人日	76,800 円			13 人日	6,500 円
H28	44 人日	38,250 円			27 人日	19,755 円
H29	53 人日	43,550 円			55 人日	6,500 円
H30	45 人日	29,850 円			4 人日	500 円
R1	23 人日	14,200 円	289 人日	132,900 円	4 人日	2,000 円
R2	154 人日	330,850 円	39 人日	137,896 円	5 人日	5,500 円
R3	52 人日	33,000 円	30 人日	117,670 円	6 人日	4,000 円
R4	20 人日	6,200 円	79 人日	181,950 円		

年度	おもちゃの修理		物品販売	
	就業日数	収入総額	就業日数	収入総額
H18				
H19				
H20				
H21			133 人日	273,523 円
H22			117 人日	380,692 円
H23			133 人日	263,623 円
H24			154 人日	441,258 円
H25			148 人日	400,744 円
H26				
H27				
H28				
H29	1 人日	652 円		
H30	0 人日	0 円		

## 9. 部会

<会員組織に関する要綱に基づく部会>

番号	部会名 〈設立年月日〉	人数	主な 就業場所	内 容
1	剪定業務部会 〈H21.7.1〉	43	個人宅・ 企業敷地など	樹木の剪定・伐採・消毒作業
2	障子・ふすま 業務部会 〈H22.8.24〉	7	センター (本所・支所)	障子・ふすま・網戸の張替作業
3	筆耕部会 〈H22.10.14〉	5	自宅	賞状等の筆耕
4	しめ縄部会 〈H22.12.6〉	18	センター	神社用しめ縄やお正月飾りの作製、販売
5	有機物活用部会 〈H23.10.3〉	1	センター	EM/ぼかし、竹炭、エコせっけんの作製、 販売
6	草刈業務部会 〈H24.3.1〉	35	畑・空き地・ 企業敷地など	草刈(機械刈り)
7	除草業務部会 〈H25.3.5〉	49	個人宅・ 企業敷地など	手や鎌を使用する草取
8	木工部会 〈H26.5.1〉	5	センター	建築端材による木工製品の作製、販売
9	ものづくり部会 〈H31.2.18〉	11	センター	手芸品(帽子、腕カバー、ブローチ、バッ ク等)の作製、販売

## 10. 労働者派遣事業実績

### (1) 令和4年度

番号	事業名	延人員	収入総額
1	文書配布業務	就業日数 120 人日	1,689,040 円
2	通信機器入荷受取・開梱・仕分・廃棄物分別・破砕業務	就業日数 696 人日	4,523,814 円
3	惣菜加工業務	就業日数 564 人日	3,076,497 円
4	梱包業務	就業日数 219 人日	1,155,998 円
5	清掃業務	就業日数 193 人日	1,044,507 円
6	公衆電話機の分解等業務	就業日数 142 人日	942,028 円
7	商品の荷受け・検品・片付け業務	就業日数 79 人日	407,189 円
8	ゴルフ練習場施設の管理等業務	就業日数 56 人日	371,504 円
	計	就業日数 2,069 人日	13,210,577 円

賃金 10,442,103 円

市シルバー受託収益 1,370,806 円

県連合会手数料、消費税等 1,397,668 円

計 13,210,577 円

## (2) 年度別推移

年度	受注件数 (件)	派遣就業 実人員 (人)	派遣就業 延人日 (人日)	勤務時間 合計 (時間)	賃金 (円)	派遣事業等 受託収益 (円)	県連合会手数料、 消費税等 (円)	収入総額 (円)
H21	5	23	1,186	4,698	4,060,080	622,689	432,914	5,115,683
H22	8	30	1,829	7,590	6,401,491	979,638	682,721	8,063,850
H23	8	31	2,333	17,666	8,769,590	1,354,766	934,083	11,058,439
H24	8	23	1,271	6,312	5,575,338	700,633	621,471	6,897,442
H25	5	13	398	2,200	2,224,520	341,654	236,649	2,802,823
H26	2	10	314	1,548	1,713,600	270,953	236,261	2,220,814
H27	6	27	1,277	6,425	5,746,602	898,893	783,747	7,429,242
H28	5	26	1,524	8,224	7,514,388	1,181,151	911,149	9,606,688
H29	8	25	1,966	9,166	8,475,394	1,263,220	1,023,983	10,762,597
H30	8	32	2,348	10,814	10,460,511	1,487,414	1,218,995	13,166,920
R1	9	28	2,211	9,808	9,702,573	1,285,114	1,221,363	12,209,050
R2	8	25	1,736	8,215	8,319,759	1,297,427	1,092,200	10,709,386
R3	6	20	2,007	9,501	9,847,927	1,419,293	1,264,348	12,531,568
R4	8	22	2,069	9,755	10,442,103	1,370,806	1,397,668	13,210,577